

様式第一号（第一条関係）

第 号		市町村 受付年月日		町村 平成 提出 第 号		町村 平成 再提出 第 号		あなたと、あなたの配偶者・同居している扶養義務者の所得について									
児童扶養手当認定請求書								平成 年分所得		請求者		配偶者		扶養義務者			
氏名								氏名		氏名		氏名					
あなたのことについて	ふりがな 氏名・性別	男・女	生年月日	明治 大正 昭和 平成	障害の有無	ある・ない	配偶者の有無	ある・ない	控除対象配偶者及び扶養親族の合計数（うち老人扶養親族の数（請求者については、老人控除対象配偶者及び老人扶養親族の合計数 特定扶養親族の数））	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	住所	TEL ( )	支払希望金融機関	名称	口座番号	以外で前年の12月31日において請求者によって生計を維持していた児童											
	職業又は勤務先名	TEL ( )	勤務先所在地	児童扶養手当法施行令第4条第1項による所得の額													
	公的年金受給状況	受けることができる } 種類 ( ) 支給停止 ( ) 受けることができない } 基礎年金番号・年金コード ( )	児童の父又は母の死亡による遺族補償の受給状況	受けることができる } 種類 ( ) 支給停止 ( ) 受けることができない }	児童扶養手当法施行令第3条に定める金品等の額												
児童のことについて	児童の氏名	( 生年月日 )	[ 昭和 平成 生 ]	[ 昭和 平成 生 ]	[ 昭和 平成 生 ]	所得税											
	請求者との続柄・同居の別	同居 別居	同居 別居	同居 別居	同居 別居	障害者控除											
	監護又は養育を始めた年月日	昭和 平成	昭和 平成	昭和 平成	昭和 平成	寡婦・寡婦の特別加算（請求者が母の場合は控除しない。）、寡夫、勤労学生控除											
	障害の状態の有無	ある・ない	ある・ない	ある・ない	ある・ない	雑損控除											
	父の状況	イ 離婚 死亡 八 障害 ニ 生死不明 水 遺棄 へ 拘禁 ト 未婚の女子の子 チ その他	イ 離婚 死亡 八 障害 ニ 生死不明 水 遺棄 へ 拘禁 ト 未婚の女子の子 チ その他	イ 離婚 死亡 八 障害 ニ 生死不明 水 遺棄 へ 拘禁 ト 未婚の女子の子 チ その他	イ 離婚 死亡 八 障害 ニ 生死不明 水 遺棄 へ 拘禁 ト 未婚の女子の子 チ その他	医療費控除											
	父	氏名 生年月日	( ) 昭和 平成	( ) 昭和 平成	( ) 昭和 平成	( ) 昭和 平成	娯小規模企業共済等掛金控除										
	母	氏名 生年月日	( ) 昭和 平成	( ) 昭和 平成	( ) 昭和 平成	( ) 昭和 平成	娯配偶者特別控除										
	児童が父又は母の死亡により受けることができる公的年金・遺族補償の受給状況又は児童が加算の対象となっている父の公的年金の受給状況	受けることができる } 種類 ( ) 支給停止 ( ) 受けることができない }	受けることができる } 種類 ( ) 支給停止 ( ) 受けることができない }	受けることができる } 種類 ( ) 支給停止 ( ) 受けることができない }	受けることができる } 種類 ( ) 支給停止 ( ) 受けることができない }	娯地方税法附則第6条第1項による免除（肉用牛の売却による事業所得）											
	身体障害者手帳の番号及び障害等級	公的年金の種類・障害等級	証書の記号番号	父の職業又は勤務先名	児童扶養手当法施行令第4条第1項による控除												
	認定・却下	支給開始年月	対象児童数	支給停止	手当月額	支払期別金額	証書番号	要 控除後の所得額									
	年 月	人	支給一部停止 全部停止	月 円 月 円 月 円	12月 円 4月 円 8月 円	第 号	所得制限限度額										
							全部支給 一部支給										
							関係書類を添えて、児童扶養手当の受給資格の認定を請求します。										
							平成 年 月 日										
							都道府県知事（福祉事務所長） 市町村長（福祉事務所長） 殿 氏名										
							公的年金照合 ありなし (種類) ~ 要の欄及びその他の事項										
							上記のとおり相違ありません。 平成 年 月 日 町村長 印										
							添付書類 イ 公的年金調書 ホ 拘禁の証明書 養育申立書・証明、別居監護申立書・証明、前住地の所得証明書 その他 ( )										
							備考										

裏面の注意をよく読んでから記入してください。 の欄は記入する必要がありません。字は楷書ではっきり書いてください。記名押印に代えて署名することができます。